

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

(生命理工医療科学先端研究特論) (医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 岡山大学学術研究院医歯薬学域
インプラント再生補綴学分野 窪木 拓男 教授
2. 演 題 骨形成タンパクを用いた骨再生治療の展開
—先端歯科研究のあり方から口腔インプラントを考える—
3. 日 時 2025年8月1日(金)17:30～19:00
4. 場 所 7号館1階歯学科講義室1
5. 要 旨

我々は、Würzburg 大学、Osteopharma 社との共同研究で、大腸菌発現系由来ヒト遺伝子組み換え BMP-2 (rhBMP-2) を、製造コストを抑え安定的に大量生産することに成功した。そして、この rhBMP-2 をすでに認可されている β -TCP に吸着させて用いることにより、自家骨と同等の骨再生能力を持つ骨補填材を開発することに成功した。2021 年より、日本医療研究開発機構「臨床研究・治験推進研究事業」および岡山大学病院新医療研究開発センターの支援を受け、口腔インプラント治療に歯槽骨増生が必要な患者を対象とし、本開発品による歯槽骨増生術時の安全性及び有効性を確認することを目的に医師主導第 I / II 相試験を実施した。本品が上市されれば、患者への二次的侵襲を回避し、自家骨に並ぶ骨増生効果を有する人工骨を、比較的安価に市場に提供できると思われる。本講演

では、本開発品のこれまでの開発状況についてご報告したい。また、このような rhBMP-2 や組織幹細胞を用いた関連技術についてもご紹介したい。

連絡先：口腔再生再建学分野 下岸将博（内線 84239）